

【情報理解・基本のアセスメント：幼児期版】

課題 目標	情報理解・基本アセスメント				期日	/ / / ~ / / /				氏名					記入者				
理解アセスメント(基本)					プロンプト・終わりの概念					基本のスキル					社会性の段階・表出コミュニケーション				
項目 (工程・活動 等)	P	E	F	備考	項目 (工程・活動 等)	P	E	F	備考	項目 (工程・活動 等)	P	E	F	備考	項目 (工程・活動 等)	P	E	F	備考
具体物の提示				<input type="checkbox"/> 実際に使う <input type="checkbox"/> シンボルとしての提示	身体プロンプト					色の理解・分類				<input type="checkbox"/> 理解 <input type="checkbox"/> 分類	接近				
写真の理解(物)					先行モデル					形の理解・分類				<input type="checkbox"/> 理解 <input type="checkbox"/> 分類	並行				
写真の理解(動作・完成見本)					同時モデル					記号・マークのマッチング					共有				
絵の理解(物)					ジェスチャー・動作					絵のマッチング					協力				
絵の理解(動作・完成見本)					直接言語指示					写真のマッチング					順番交代				
言語の理解(文章)					間接言語指示					1対1の対応					ルールを守る				
言語の理解(単語)					フニッシュボックスでの終わり					カットアウトの利用					対人的相互交渉				
模倣(反応があるか)					見えなくなったら終わり					プットイン					要求				
模倣(微細運動)					無くなったら終わり					first~,then~のルーティン(まずは~,終わったら~)					拒否				
模倣(粗大運動)					先生からの合図					ルーティンをつかむ(繰り返してから学ぶ)					コメント				
模倣(道具使用)					次の活動の提示で終わる										情報請求				
空間の境界イメージ															情報提供				
時間の境界イメージ															その他				

P=できている E=芽生え反応・気づいてはいる F=できない

本人の全体の様子	活動できる視覚的情報のタイプ	活用できる本人の持っている概念・スキル	教える時の留意点

※シートの記入方法に関しては書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』（78~79、88~89頁）を参考にしてください。 ※P・E・Fの視点はTEACCH自閉症プログラムの視点を参考しています。